

スター精密株式会社

2004年2月期

# 中間事業報告書

株主の皆様へ



**STAR'S REPORT**

**star** 

証券コード：7718

## Contents

	頁
ごあいさつ	1
トピックス	3
連結業績ハイライト	4
営業の概況	5
連結財務諸表	7
単体財務諸表	9
特集	11
会社の概況	13
株式の状況	14

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに2004年2月期中間期（2003年3月1日より2003年8月31日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当中間期における世界経済は、米国はイラク戦争の終結による民間設備投資の回復や個人消費の拡大など景気は緩やかな回復基調にありましたが、欧州は全般的にデフレ傾向が強まり景気低迷が続きました。また、高成長が期待されていたアジア経済は、少なからず新型コロナウイルスSARSの影響を受ける結果となりました。一方、わが国は設備投資や個人消費が上向くとともに輸出も持ち直すなど景気回復の兆しがみられる状況で推移しました。

このような情勢のなかで、当社グループは市場ニーズに適合した製品の開発や海外生産体制の拡大・強化を図る一方、グローバルマーケットにおいて積極的な営業活動を展開してまいりました。電子機器事業におきましては、大型プリンタは昨年末より出荷が再開された中国の徴税システム向け売上げが予想を超える大幅な伸びとなり、また、小型プリンタは欧米市場での

販売が堅調に推移したことからほぼ前年同期並の売上げを確保することができました。しかしながら、小型音響部品は主力の電子プザーが出荷数量の減少に加え価格下落が続いたため売上げは大幅に減少となりました。工作機械事業におきましては、国内市場では自動車関連分野を中心に、欧米市場では医療関連分野を中心に受注が極めて好調に推移し、いずれも売上げを大幅に伸ばしました。精密部品事業におきましては、腕時計部品は相変わらずコストダウン要請が続く厳しい状況のなかにあつてムーブメントの受注が堅調に推移し前年同期並の売上げとなり、非時計部品は医療・光コネクタ・自動車用部品など売上げは増加いたしました。

以上を総合して、当中間期の連結業績は売上高は223億9千6百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は15億2千1百万円（前年同期比42.0%増）、経常利益は15億7千4百万円（前年同期比224.5%増）、中間純利益は9億7千万円の増収増益となりました。

今後の見通しにつきましては、先行き不透明な要素も依然として多く、厳しい経営環境が続くものと予想されます。このような情勢のなかで当社グループは、

引き続き新たな成長の土台を築くべく重点投資として小型音響部品等新製品の開発に注力しております。また、プリンタ、工作機械、精密部品等の既存商品につきましては、市場ニーズに沿った製品開発や独自技術による差別化を推し進め、一方でコスト削減に向けた生産体制の見直しや中国を中心としたアジア市場の販売体制を強化するなど、常に企画・開発・生産・販売の最適化を目指しております。資産の圧縮による財務体質の改善も着実に進んでおり、今後とも景気変動に強く機動力のあるスターグループの構築を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。なお、中間配当金につきましては、前期末利益配当金と同じく1株につき5円とさせていただきます。

2003年11月

取締役社長

三省岩穂



## 製品紹介

### 電子機器事業

#### 大型プリンタ



#### NX-750

NX-750は、中国市場向けに開発された15インチ汎用型フラットベッドプリンタです。曲線を基調とした斬新なデザイン、コンパクトな筐体、高速印字対応、高いコストパフォーマンスを誇り一般企業、政府系機関向けの伝票発行などの業務用プリンタとして最適です。徴税システム向けを中心に発売以来好評を得ている10インチ汎用型フラットベッドプリンタNX-500に加え、中国市場におけるフラットベッドプリンタ需要に応える製品です。

### 工作機械事業

#### CNC自動旋盤



#### SR-20R II

SR-20R IIは、生産性が高く、複合加工能力や操作性に優れたマシンとして発売以来高い評価を得ているSR-20Rをグレードアップしたものです。従来モデルの操作性の良さはそのままに、複雑化・多様化する顧客ニーズをカバーするため、複合加工能力を大幅に強化しています。機能アップにもかかわらず価格は従来モデル同様とし、コストパフォーマンスに優れたマシンです。

#### 小型音響部品



#### レーザーRDG-08B

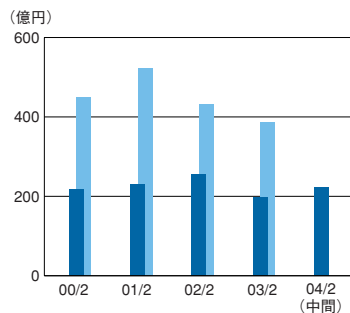
RDG-08Bは、小型・薄型化が進む移動体通信機器およびBluetooth対応ヘッドセット等に向けて開発された世界最小\*の動電型レーザーです。直径8mm、高さ2.4mmの小型サイズでありながら広帯域で必要十分な音圧を実現します。また、鉛フリー対応設計で環境に配慮した製品です。

※2003年7月、当社調べによる

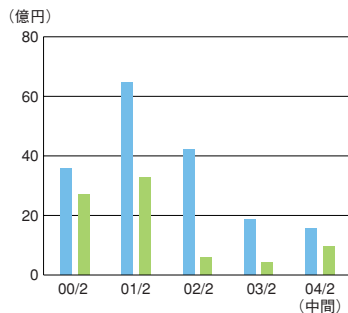
# 連結業績ハイライト

	2000年2月期		2001年2月期		2002年2月期		2003年2月期		2004年2月期
	中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間
売上高									
電子機器事業 (百万円)	12,751	26,408	11,492	28,476	13,716	22,799	11,785	21,389	13,058
工作機械事業 (百万円)	6,904	14,384	9,227	19,410	9,823	16,768	6,167	13,627	7,499
精密部品事業 (百万円)	2,005	4,120	2,217	4,416	2,032	3,696	1,760	3,594	1,838
合計 (百万円)	21,661	44,913	22,936	52,304	25,573	43,265	19,713	38,611	22,396
営業利益									
電子機器事業 (百万円)	1,467	3,663	1,395	4,414	2,043	2,226	1,366	2,343	1,182
工作機械事業 (百万円)	1,012	2,038	1,643	3,352	2,248	3,313	492	1,486	1,027
精密部品事業 (百万円)	449	902	453	831	456	672	286	590	304
消去又は全社 (百万円)	△1,167	△2,052	△1,160	△2,246	△1,111	△2,149	△1,074	△2,012	△992
合計 (百万円)	1,761	4,552	2,332	6,352	3,637	4,063	1,071	2,407	1,521
経常利益 (百万円)	1,358	3,591	2,297	6,477	3,787	4,213	485	1,874	1,574
中間(当期)純利益(△純損失) (百万円)	902	2,702	714	3,273	1,420	577	△302	434	970
1株当たり中間(当期)純利益(△純損失) (円)	15.98	47.84	12.64	57.91	25.13	10.21	△5.37	7.77	17.58
総資産 (百万円)	61,722	62,950	67,958	72,211	71,314	65,393	62,034	62,403	61,352
株主資本 (百万円)	41,259	42,931	43,428	46,798	47,102	46,977	44,745	45,023	45,345
株主資本比率 (%)	66.9	68.2	63.9	64.8	66.0	71.8	72.1	72.2	73.9
1株当たり株主資本 (円)	730.40	759.48	768.23	827.84	833.20	831.22	796.82	813.45	834.45
株主資本当期純利益率(ROE) (%)		6.5		7.3		1.2		0.9	
総資本経常利益率(ROA) (%)		5.8		9.6		6.1		2.9	

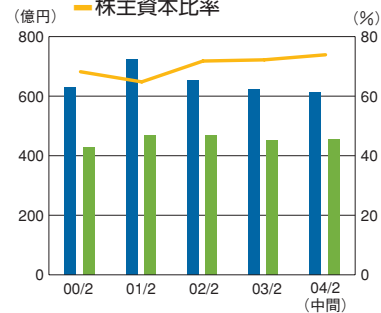
売上高 (■中間 ■通期)



■経常利益 ■当期純利益



■総資産 ■株主資本 ■株主資本比率



## 営業の概況

# 電子機器事業

大型プリンタは、中国の徴税システム向けが出荷再開されたことにより、売上は大幅に増加いたしました。小型プリンタは、欧米市場においてはPOS向けにサーマルプリンタの販売が堅調に推移し、中国市場においてはSARSの影響などを受けたものの新たな市場開拓に積極的に取り組んだことから、ほぼ前年同期並の売上げを確保することができました。

小型音響部品は、電子ブザーは携帯電話向けの販売数量の減少に加え値引き要請などが続いたため携帯電話向け以外の販路拡大に努めましたが、売上げは大幅に減少いたしました。また、マイクロフォン、スピーカーおよびレシーバーは携帯電話向けや自動車向けなどの販売を強化し、着実に成果を出しつつありますが、電子ブザーの減少をカバーするには至りませんでした。

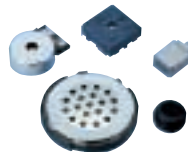
以上の結果、当事業の売上高は130億5千8百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益は11億8千2百万円（前年同期比13.4%減）となりました。



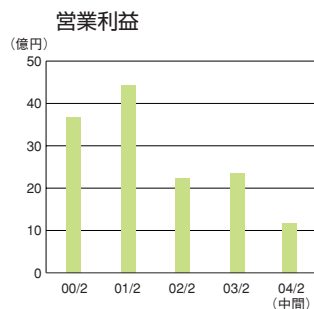
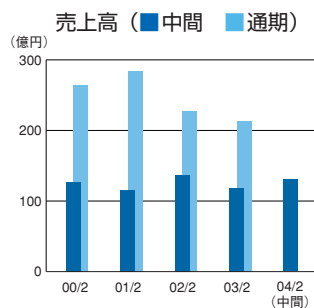
大型プリンタNX-500



小型プリンタTSP700



小型音響部品



# 工作機械事業

CNC自動旋盤のうち、複雑・難削加工を得意とする重複合機はSVシリーズや当社独自の制御方式を搭載したECAS、また、高精度・高生産性を特長とする軽複合機はSR-20Rや当期より本格投入したコストパフォーマンスに優れたSB-16を中心に積極的な営業活動を展開いたしました。その結果、欧米市場では景気の影響を比較的受けにくい医療関連分野を中心に重複合機、軽複合機の安定した受注を獲得し、売上げを伸ばしました。また、国内市場も自動車関連分野を中心とした旺盛な設備需要に支えられSB-16など主力機を中心に受注が堅調となり、売上げが大幅に増加しました。一方、アジア市場はSARSの影響を受け受注が伸びず売上げは減少いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は74億9千9百万円（前年同期比21.6%増）、営業利益は10億2千7百万円（前年同期比108.4%増）となりました。



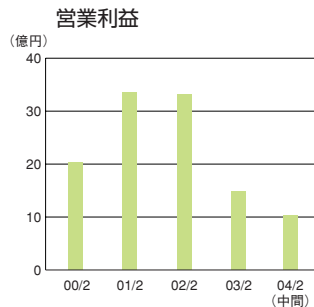
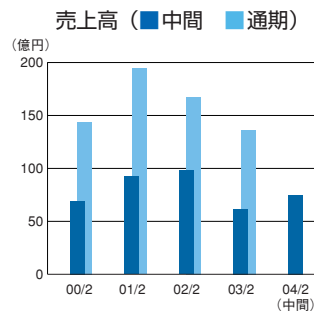
SV-32J II



ECAS-20



SB-16



# 精密部品事業

腕時計部品は、市場が成熟し数量の伸びが期待できない環境にあって腕時計メーカーからの値引き要請が続くなど、相変わらず厳しい状況にありましたが、ムーブメントの受注が好調に推移したため前年同期並の売上げとなりました。一方、非時計部品は今後の成長が期待される医療関連部品などの高付加価値部品の生産体制を強化し、積極的な営業活動を展開いたしました。その結果、医療用部品、光コネクタ部品、自動車用部品およびパソコン用部品ともに売上げが増加いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は18億3千8百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は3億4百万円（前年同期比6.2%増）となりました。



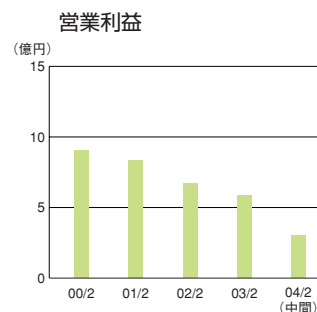
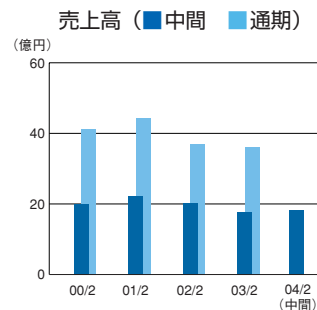
腕時計部品



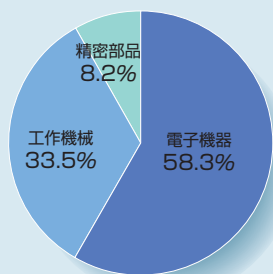
医療用部品



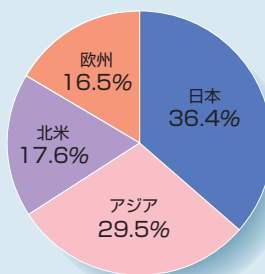
光コネクタ部品



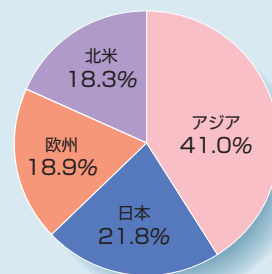
■事業別売上高構成比 (%)



■所在地別売上高構成比 (%)



■海外売上高構成比 (%)





# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

単位：千円

科目	当中間期 2004年2月期中間	前期 2003年2月期	前中間期 2003年2月期中間
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>			
現金及び預金	10,253,742	9,799,801	6,850,750
受取手形及び売掛金	12,717,229	9,741,161	11,446,852
有価証券	282,000	581,184	521,124
① たな卸資産	13,466,820	16,931,018	16,820,299
繰延税金資産	588,206	386,227	540,280
その他の流動資産	1,472,372	1,397,538	1,501,279
貸倒引当金	△411,309	△413,311	△437,345
流動資産合計	38,369,062	38,423,619	37,243,242
<b>固定資産</b>			
<b>有形固定資産</b>			
建物及び構築物	16,743,935	17,602,290	17,792,957
機械装置及び運搬具	5,789,304	5,722,355	5,913,310
工具器具備品	5,954,415	6,372,460	6,716,282
器具器具備品	2,324,519	2,473,845	2,410,860
土地	2,667,667	2,712,071	2,709,386
建設仮勘定	8,028	321,556	43,116
<b>無形固定資産</b>			
連結調整勘定	2,335,350	2,402,905	2,604,526
その他の無形固定資産	1,602,220	1,719,422	1,781,283
その他の無形固定資産	733,130	683,482	823,243
<b>投資その他の資産</b>			
投資有価証券	3,904,377	3,974,438	4,394,005
投資有価証券	2,829,268	2,465,796	2,888,913
その他の投資その他の資産	1,094,506	1,528,100	1,543,231
貸倒引当金	△19,397	△19,458	△38,139
固定資産合計	22,983,663	23,979,633	24,791,488
<b>資産合計</b>	<b>61,352,726</b>	<b>62,403,253</b>	<b>62,034,731</b>

科目	当中間期 2004年2月期中間	前期 2003年2月期	前中間期 2003年2月期中間
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>			
支払手形及び買掛金	7,000,153	7,128,982	6,272,816
② 短期借入金	284,557	2,856,367	2,306,546
未払法人税等	440,556	318,866	569,786
賞与引当金	694,750	694,141	755,841
設備関係支払手形	—	2,719	4,305
その他の流動負債	5,135,097	3,714,220	5,391,135
流動負債合計	13,555,114	14,715,297	15,300,431
<b>固定負債</b>			
長期借入金	1,903,702	1,903,708	914,619
役員退職引当金	171,714	186,675	171,609
退職給付引当金	252,994	469,841	776,702
その他の固定負債	22,952	14,549	20,010
固定負債合計	2,351,363	2,574,774	1,882,941
<b>負債合計</b>	<b>15,906,477</b>	<b>17,290,071</b>	<b>17,183,372</b>
<b>少数株主持分</b>			
少数株主持分	100,254	89,513	105,872
<b>資本の部</b>			
<b>資本金</b>			
資本金	—	12,721,939	12,721,939
資本準備金	—	13,876,517	13,876,517
連結剰余金	—	20,152,070	19,695,904
その他有価証券評価差額金	—	△169,088	△166,227
為替換算調整勘定	—	△773,357	△1,034,218
自己株式	—	△784,412	△348,429
資本合計	—	45,023,668	44,745,486
<b>資本金</b>			
資本金	12,721,939	—	—
資本剰余金	13,876,555	—	—
利益剰余金	20,845,405	—	—
その他有価証券評価差額金	100,251	—	—
為替換算調整勘定	△623,941	—	—
自己株式	△1,574,216	—	—
資本合計	45,345,995	—	—
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>61,352,726</b>	<b>62,403,253</b>	<b>62,034,731</b>

### ① たな卸資産の減少

中国の徴税システム向け大型プリンタの出荷が再開されたことにより、たな卸資産は前期末に比べ34億円減少しました。

### ② 短期借入金の減少

海外子会社の有利子負債の削減が進み、グループ全体では25億円の借入金の減少となりました。



### 連結損益計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前期
	2004年2月期中間	2003年2月期中間	2003年2月期
売上高	22,396,182	19,713,400	38,611,756
売上原価	15,141,383	12,820,447	25,224,720
売上総利益	7,254,798	6,892,953	13,387,035
販売費及び一般管理費	5,732,966	5,821,494	10,979,149
営業利益	1,521,831	1,071,458	2,407,886
営業外収益	105,653	128,418	267,960
受取利息	46,948	45,868	103,398
受取配当金	16,696	17,975	29,636
技術指導料	—	14,592	—
雑収入	42,009	49,982	134,924
営業外費用	53,368	714,765	800,968
支払利息	29,334	37,496	73,889
投資有価証券評価損	—	29,890	52,372
為替差損	5,671	632,033	634,943
賃貸収入原価	9,209	—	18,858
雑損失	9,152	15,344	20,904
経常利益	1,574,116	485,111	1,874,877
特別利益	23,579	31,887	72,702
固定資産売却益	13,394	8,800	22,782
関係会社清算配当金	—	6,215	6,215
貸倒引当金戻入額	4,563	16,790	43,662
その他	5,621	81	42
特別損失	265,023	157,890	519,137
固定資産処分損	265,023	80,931	161,390
投資有価証券評価損	—	76,958	353,265
その他	—	—	4,481
税金等調整前中間(当期)純利益	1,332,672	359,108	1,428,443
法人税、住民税及び事業税	491,306	191,432	388,219
法人税等調整額	△139,506	480,087	609,251
少数株主利益(△損失)	10,793	△9,899	△3,457
中間(当期)純利益(△純損失)	970,079	△302,512	434,429

### 3 法人税等

前期まで未実現利益の税効果の影響で法定実効税率(41.2%)を大幅に上回る税金の負担率となっておりましたが、当中間期よりその影響が解消され中間期の税金負担率は26.4%となりました。

### 連結剰余金計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前期
	2004年2月期中間	2003年2月期中間	2003年2月期
連結剰余金期首残高	—	20,280,999	20,280,999
連結剰余金増加高	—	—	—
連結剰余金減少高	—	282,582	563,358
配当金	—	282,582	563,358
中間(当期)純利益(△純損失)	—	△302,512	434,429
連結剰余金中間期末(期末)残高	—	19,695,904	20,152,070
<b>資本剰余金の部</b>			
資本剰余金期首残高	13,876,517	—	—
資本剰余金増加高	38	—	—
自己株式処分差益	38	—	—
資本剰余金減少高	—	—	—
資本剰余金中間期末残高	13,876,555	—	—
<b>利益剰余金の部</b>			
利益剰余金期首残高	20,152,070	—	—
利益剰余金増加高	970,079	—	—
中間(当期)純利益	970,079	—	—
利益剰余金減少高	276,743	—	—
配当金	276,743	—	—
利益剰余金中間期末残高	20,845,405	—	—

### 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前期
	2004年2月期中間	2003年2月期中間	2003年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,616,966	5,409,217	8,085,258
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,064,914	△706,704	△1,606,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,616,854	△3,031,524	△2,218,367
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,752	△690,251	△371,567
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△46,049	980,736	3,889,021
現金及び現金同等物の期首残高	9,836,788	5,906,988	5,906,988
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—	40,778
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	9,790,738	6,887,725	9,836,788



損益計算書		単位：千円		
科目	当中間期	前中間期	前期	
	2004年2月期中間	2003年2月期中間	2003年2月期	
売上高	17,526,020	16,159,579	31,480,153	
売上原価	13,376,668	12,192,973	24,006,494	
売上総利益	4,149,351	3,966,606	7,473,659	
販売費及び一般管理費	3,528,870	3,519,024	6,744,396	
営業利益	620,481	447,582	729,262	
営業外収益	207,915	514,568	954,939	
受取利息	1,186	1,664	3,391	
有価証券利息	9,707	11,658	23,255	
受取配当金	64,610	268,375	523,728	
その他の営業外収益	132,411	232,869	404,563	
営業外費用	34,353	734,366	797,385	
支払利息	4,503	13,225	19,540	
投資有価証券評価損	—	29,890	52,372	
為替差損	—	621,734	616,467	
その他の営業外費用	29,849	69,515	109,005	
経常利益	794,043	227,784	886,816	
特別利益	29,437	71,166	105,644	
固定資産売却益	10,063	2,020	18,183	
貸倒引当金戻入額	17,447	23,128	41,443	
関係会社清算配当金	—	46,017	46,017	
投資有価証券売却益	1,927	—	—	
特別損失	179,634	215,994	551,257	
固定資産処分損	153,912	78,108	133,015	
関係会社株式評価損	25,722	60,926	60,926	
投資有価証券評価損	—	76,958	353,265	
会員権評価損	—	—	4,050	
税引前中間(当期)純利益	643,846	82,956	441,203	
法人税、住民税及び事業税	274,570	76,990	123,000	
法人税等調整額	60,746	△30,820	△12,849	
中間(当期)純利益	308,529	36,786	331,052	
前期繰越利益	4,628,082	4,849,728	4,849,728	
中間配当額	—	—	280,775	
中間(当期)末処分利益	4,936,612	4,886,515	4,900,005	

## 1 支払手形

ここ数年、手形発行管理コストの削減を目的に支払手形の廃止を進めてきましたが、当中間期をもって完了しました。

## 2 自己株式

平成15年5月開催の第78期定時株主総会で2,000千株(16億円)の自己株式の取得枠をご承認いただきましたが、中間期末までに1,000千株(約8億円)の自己株式の取得を行いました。これにより、当中間期末での自己株式の所有数は2,191千株となりました。

# 特集

あなたの身近でも、スター精密の小型音響部品が活躍しています。

スター精密では、長年にわたりあらゆる角度から「音」を追求し、そのキャリアを通じて培った開発・生産技術をもとに、時代の先端をゆく商品群のために優れた小型音響部品を提供してきました。

当社の小型音響部品が、私たちの生活のどんなところで使われているのか、その一端をご紹介します。

## 携帯電話

現在、国内外メーカーの携帯電話にマイクロフォン、スピーカー、レシーバーが数多く採用されています。世界最小のレシーバーやマイクロフォンを開発するなど、携帯電話の小型・薄型化をサポートしています。

### レシーバー

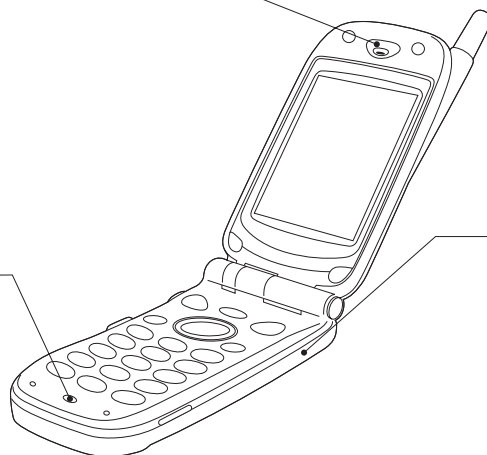


相手から送られてきた音声（電気信号）を実際の音声に再現させるのがレシーバーです。

### マイクロフォン



音声を拾い電気信号に変換して回路基板に渡すのがマイクロフォンです。



### スピーカー



着信メロディーなどの着信音・アラームなどを鳴らすのがスピーカーです。豊かなメロディーの着信音を奏するためには高性能のスピーカーが求められます。

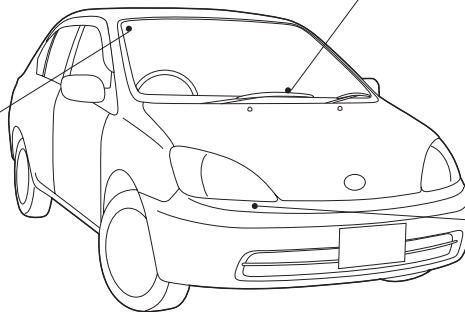
## 自動車

国内外の主要自動車メーカーでバック走行時などの警告音用としてサウンドが幅広く使用されているほか、ETC車載器ではスピーカーが使用されるなど自動車関連機器での小型音響部品の利用が広がっています。

〈車盗難防止装置〉

● 警報音

サウンド



〈ETC車載器〉

● 音声ガイダンス音

スピーカー



● 警告音… 〈バック走行時〉  
〈ライト消し忘れ〉

サウンド



## その他

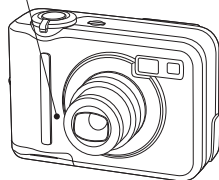
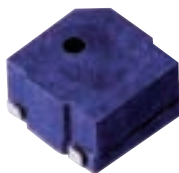
デジタルカメラ

小型・薄型化が進むデジタルカメラにも当社の小型・薄型の技術を活かしたサウンドなどが幅広く使用されています。

● 警告音… 〈電池切れ予告〉

● 操作音

サウンド

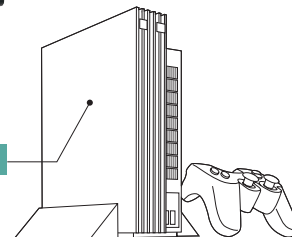


ゲーム機

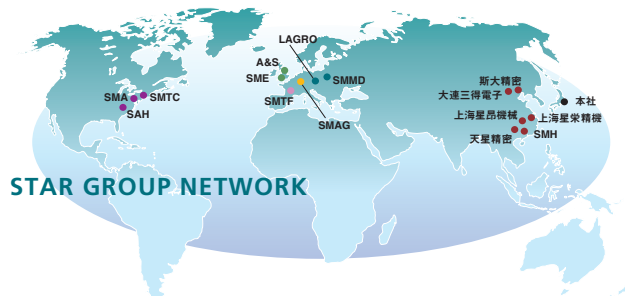
通信での対戦ゲームに必要なハードディスクにサウンドが搭載されています。



サウンド



# 会社の概況 (2003年8月31日現在)



STAR GROUP NETWORK

## 会社概要

設立	1950年7月6日
資本金	127億2千1百万円
従業員数	875名
営業品目	1.電子機器 (電子ブザー、マイクロフォン、スピーカー、レシーバー、大型プリンタ、小型プリンタ、カードリーダー) 2.工作機械 (CNC自動旋盤等工作機械) 3.精密部品 (腕時計部品、通信機器用部品、自動車用部品、医療用部品)

## 役員

代表取締役 取締役社長	糟谷 省三		
専務取締役	鈴木 俊弘	取締役	伏見 千秋
常務取締役	佐藤 肇	取締役	城島 里見
常務取締役	岡本 憲昭	監査役 (常勤)	伊東 勝治
取締役	加藤 昌弘	監査役	山田 修
取締役	興津 智彦	監査役	大戸 宏文
取締役	鈴木 完次		

(注) 監査役3氏は、いずれも「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 事業所

■本社・機械事業部 (営業部)	
	〒422-8654 静岡県静岡市中吉田20番10号 TEL.054-263-1111
■電子機器事業本部	
庵原工場	〒424-0066 静岡県静岡市清水七ツ新屋536番地 TEL.0543-47-0111
中吉田工場	〒422-8001 静岡県静岡市中吉田18番9号 TEL.054-261-7721
瀬名川工場	〒420-0913 静岡県静岡市瀬名川二丁目29番33号 TEL.054-261-2431
■機械事業部	
菊川工場	〒439-0023 静岡県小笠郡菊川町三沢北ノ谷1500番地34 TEL.0537-36-5511
東京営業所	〒101-0047 東京都千代田区内神田二丁目3番6号 楓ビル5階 TEL.03-5256-2656
大阪営業所	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原四丁目1番45号 新大阪八千代ビル6階 TEL.06-6395-1559
名古屋営業所	〒465-0043 愛知県名古屋市中東区宝が丘25番地 グローバル25 5-A TEL.052-777-1505
諏訪営業所	〒392-0012 長野県諏訪市大字四賀2258番地の7 TEL.0266-58-8132
■精密部品事業部	
富士見工場	〒424-0065 静岡県静岡市清水長崎391番地 TEL.0543-46-0234

## 主な海外子会社

会社名/所在地	資本金	持株比率	区分
● スターマイクロニクス アメリカ・INC (SMA) アメリカ・ニュージャージー	6,000千米ドル	100% (100)	販売会社
● スターマイクロニクス アジア・LTD (SMH) 香港・九龍湾	1,000千香港ドル	100%	販売会社
● スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD (SME) イギリス・ハイウィッカム	4,600千英ポンド	100%	販売会社
● 天星精密有限公司 香港・九龍湾	1,000千香港ドル	70%	生産会社
● 斯大精密 (大連) 有限公司 中国・大連市	45,000千米ドル	100%	生産会社
● スターマイクロニクス・AG (SMAG) スイス・チューリッヒ	5,000千スイスフラン	100%	販売会社
● A&Sプレジジョン マシンツールズ・LTD (A&S) イギリス・ダービーシャー	130千英ポンド	100%	販売会社
● スターマイクロニクス MFGドイツ・GmbH (SMMD) ドイツ・アルツァイ	3,936千ユーロ	100% (1)	その他
● スターCNCマシンツールCorp. (SMTC) アメリカ・ニューヨーク	1米ドル	100% (100)	販売会社
● ラグロWH・GmbH&Co.KG (LAGRO) ドイツ・ノイエンビュルグ	500千ユーロ	100% (100)	販売会社
● スターアメリカホールディング・INC (SAH) アメリカ・デラウェア	10,000千米ドル	100%	持株会社
● 大連三得電子有限公司 中国・大連市	108,067千人民元	100% (5)	生産会社
● 上海星昂精密有限公司 中国・上海市	16,555千人民元	60%	生産会社
● スターマシンツールフランス・SA (SMTF) フランス・オートサボア	350千ユーロ	100% (100)	販売会社
● 上海星昂機械有限公司 中国・上海市	2,483千人民元	100%	販売会社

(注) 持株比率の欄の( )内は、間接所有割合。

## 国内子会社

会社名	所在地	資本金	持株比率	区分
(株)ミクロ岳美	静岡県静岡市	10百万円	100%	生産会社
東新精機(株)	静岡県小笠郡菊川町	10百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ札幌	北海道石狩市	250百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ富士見	静岡県静岡市	15百万円	100%	その他
オーエスメタル(株)	静岡県小笠郡菊川町	30百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ菊川	静岡県小笠郡菊川町	50百万円	100%	生産会社

# 株式の状況 (2003年8月31日現在)

## 株式状況

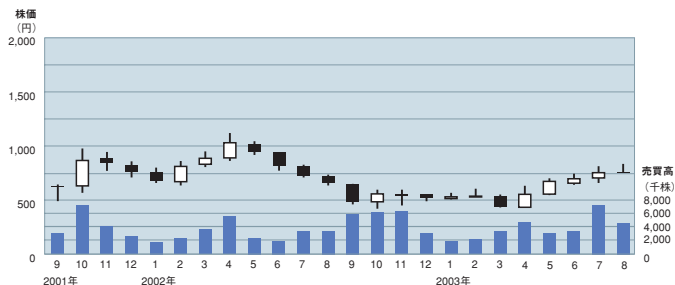
発行する株式の総数	160,000,000株
発行済株式の総数	56,533,234株
株主数	6,995名
1人平均持株数	8,082株
当期中の名義書換件数	90件
当期中の名義書換株式数	770,197株

## 大株主(上位10名)

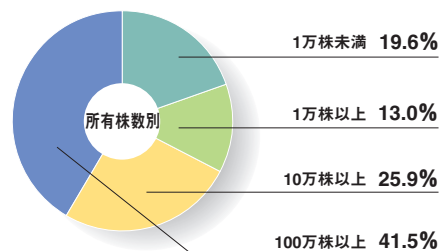
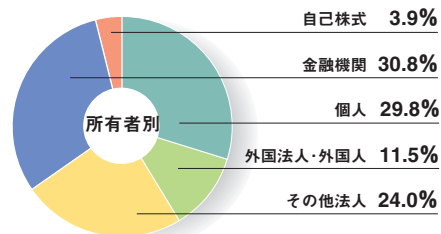
	持株数(千株)	議決権比率(%)
シチズン時計(株)	8,658	16.3
日本トラスティ・サービス 信託銀行(株) (信託口)	2,901	5.5
日本マスタートラスト 信託銀行(株) (信託口)	2,211	4.2
(株)みずほ銀行	1,848	3.5
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	1,787	3.4
(株)静岡銀行	1,582	3.0
モルガン スタンレー アンド カンパニー インターナショナル リミテッド	1,251	2.4
リズム時計工業(株)	1,005	1.9
住友信託銀行(株)	913	1.7
ゴールドマン サックス インターナショナル	842	1.6

※当社は、自己株式2,191千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いており、議決権比率の算定にも含めておりません。

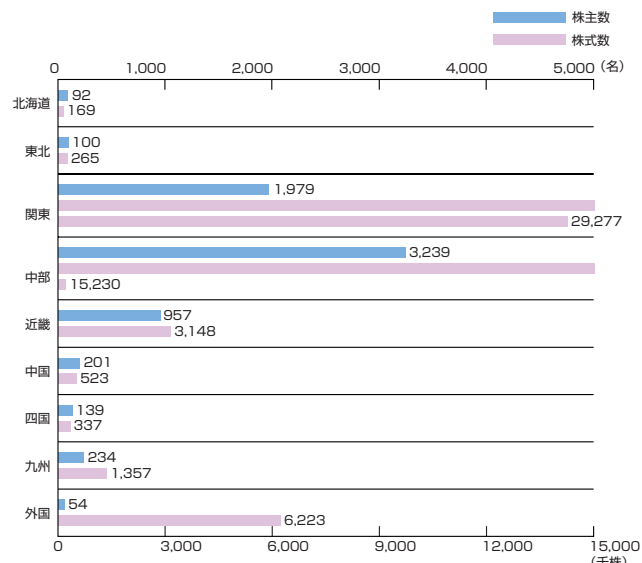
## 株価および株式売買高の推移 (東京証券取引所)



## 所有者別・所有株数別分布状況



## 地域別分布状況





## 株式についてのご案内

決算期	2月末日
定時株主総会	5月
配当金	利益配当金受領株主確定日 2月末日 中間配当金受領株主確定日 8月31日
基準日	毎年2月末日現在の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載された株主をもって、その期に関する定時株主総会において権利を行使すべき株主とみなします。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 東京証券代行株式会社
同事務取扱場所	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号（新丸ビル） 東京証券代行株式会社 本店 Tel.03-3212-4611（代表）
同取次所	東京証券代行株式会社 営業所および各取次所
単元未満株式買取請求および買増請求	単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記名義書換代理人において受付けております。なお、買増請求につきましては2月末日および8月31日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取り扱いを停止いたします。 その他、会社が定める一定期間買増請求のお取り扱いを停止する場合がございます。
株券喪失登録	株券を紛失された方は、上記名義書換代理人において株券喪失登録の手続を行うことができます。株券喪失登録を行いますと、株券喪失登録簿に喪失株券の記号番号等が登録されて閲覧に供され、1年間登録異議もしくは喪失登録の抹消がなければ、当該株券は失効し、新しい株券の交付を受けることができます。 株券喪失登録に要する費用は、10,000円に加えて喪失登録株券1枚につき500円です。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
公告掲載新聞	日本経済新聞
1単元の株式数	1,000 株

## スター精密株式会社

本社／〒422-8654

静岡県静岡市中吉田20番10号

TEL. 054-263-1111 FAX. 054-263-1057

<http://www.star-m.jp>

